

## 宮城県感染症発生動向調査情報(第11週)

宮城県【平成25年03月22日】発行  
 宮城県保健環境センター  
 TEL (022)257-7228

- 2013.3.11 ~ 3.17 ・ 第11週 -

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所								宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	仙台市 患者数	患者数	累計	第8週	第9週	第10週	第11週
水痘	13 2.60	18 1.80	9 1.80	4 2.00	2 0.67	10 2.00	1 0.50	16 0.62	73 1.26	884	◎→	◎→	◎→	◎
流行性耳下腺炎		3 0.30	1 0.20			4 0.80	5 2.50	5 0.19	18 0.31	292	○→	○→	○→	レ
百日咳											→	→	→	
感染性胃腸炎	47 9.40	56 5.60	17 3.40	14 7.00	27 9.00	141 28.20	32 16.00	173 6.65	507 8.74	4,265	◎→	◎→	◎→	◎
手足口病	5 1.00		2 0.40	3 1.50	2 0.67			1 0.04	13 0.22	128	→	→	→	
伝染性紅斑	3 0.60	1 0.10	1 0.20				1 0.50	1 0.04	7 0.12	87	→	→	→	
突発性発しん	1 0.20	3 0.30	4 0.80		4 1.33	2 0.40		20 0.77	34 0.59	335	○→	○→	○→	○
ヘルパンギーナ											→	→	→	
インフルエンザ	31 3.88	38 2.53	47 5.88	19 6.33	50 10.00	33 4.13	30 7.50	127 3.02	375 4.03	13,990	◎→	◎→	◎→	◎
咽頭結膜熱	1 0.20	3 0.30		3 1.50				16 0.62	23 0.40	162	→	→	→	
流行性角結膜炎								1 0.17	1 0.08	17	→	→	→	
急性出血性結膜炎											→	→	→	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18 3.60	37 3.70	7 1.40	3 1.50	3 1.00	55 11.00		49 1.88	172 2.97	1,140	◎→	◎→	◎→	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)											→	→	→	
無菌性髄膜炎								1 0.20	1 0.08	2	→	→	→	
マイコプラズマ肺炎	2 2.00	3 3.00	2 2.00	1 1.00			1 1.00	11 0.80	4 2.00	255	レ→	○→	レ→	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)			1 1.00						1 0.08	9	→	→	→	
RSウイルス感染症		2 0.20				1 0.20	1 0.50	7 0.27	11 0.19	163	→	→	→	
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	3	2					2	◎：流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○：発生または流行について、今後の情報に留意 レ：発生が少なくなっている傾向				
	川崎病										【週報の詳報】宮城県保健環境センターのホームページをご覧ください。 <a href="http://www.ihe.pref.miyagi.jp/~kansen-center/">http://www.ihe.pref.miyagi.jp/~kansen-center/</a>			
	不明発疹症	1				1			2					

### 今週の全数報告疾病

\*男児、女児は6歳未満

- 1類感染症：報告なし
- 2類感染症：結核
  - 仙南管内 男性1名
  - 塩釜管内 男性1名
  - 大崎管内 男性1名
  - 登米管内 女性1名
  - 仙台管内 女性1名
- 3類感染症：細菌性赤痢
  - 大崎管内 女性1名(推定感染地域 国外)
- 4類感染症：レジオネラ症
  - 仙台管内 男性1名
- 5類感染症：クロイツフェルト・ヤコブ病
  - 大崎管内 女性1名(第6週)
- 梅毒
  - 仙台管内 男性1名
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
  - 仙台管内 男性1名

**今週のインフルエンザによる入院患者報告  
2例（仙台市を含む基幹定点報告）**

**今週の感染症のコメント  
- 宮城県感染症対策委員会情報解析部会 -**

#### 【インフルエンザ】

登米管内で注意報継続中。  
 県全体で7週連続して減少したが、登米管内で注意報が継続している他、栗原、気仙沼管内で患者数が増加するなど、地域別にみると増減があるので、今しばらく注意を要する。  
 インフルエンザに関する解説や予防法については、厚生労働省の下記「インフルエンザ一問一答」などを参考に  
[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkakukansenshou01/dl/leaflet20110208\\_01.pdf](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkakukansenshou01/dl/leaflet20110208_01.pdf)

#### 【感染性胃腸炎】

石巻管内で警報継続中。  
 患者数は横ばい状態であるが、今シーズン初めてロタウイルスが原因の集団発生があった。  
 感染性胃腸炎の原因は多様で、時期によって主流が代わるので注意を要する。

#### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

石巻管内で警報継続中。

#### 【病原体検出情報】

##### ～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎集団発生事例より  
 気仙沼管内 第11週採取分 ロタウイルス遺伝子 4件

##### ～仙台医療センターウイルスセンター～

	第9週採取分 (2.25～3.3)	第10週採取分 (3.4～3.10)	第11週採取分 (3.11～3.17)
インフルエンザウイルスA(H3)	1件	0件	0件
RSウイルス	0件	3件	2件
アデノウイルス	0件	4件	0件
単純ヘルペスウイルス	0件	2件	0件
サイトメガロウイルス	1件	1件	0件

#### インフルエンザ関連情報 (患者報告年齢群別割合)

報告週	年齢群												総数 (人)
	0～4歳 (%)	5～9歳 (%)	10～14歳 (%)	15～19歳 (%)	20～29歳 (%)	30～39歳 (%)	40～49歳 (%)	50～59歳 (%)	60～69歳 (%)	70～79歳 (%)	80歳～ (%)		
2013年 第3週	21.9	24.0	14.1	6.8	9.5	8.5	6.0	4.4	2.7	1.2	0.9	1,749	
第4週	21.3	28.5	16.7	5.6	5.2	7.7	6.9	4.1	2.4	1.1	0.6	2,850	
第5週	20.3	29.9	16.4	4.8	5.6	8.0	5.9	3.9	2.8	1.3	1.2	2,603	
第6週	19.0	29.5	19.6	4.3	4.5	6.8	6.3	4.3	3.3	1.2	1.1	2,036	
第7週	21.9	26.4	15.3	4.2	5.2	7.2	7.2	5.0	3.2	2.2	2.3	1,146	
第8週	21.2	27.7	17.6	3.7	5.2	6.8	5.4	4.9	3.6	2.6	1.5	1,008	
第9週	23.1	27.3	20.4	3.8	3.2	6.6	6.4	3.8	2.5	1.3	1.6	761	
第10週	22.5	29.2	17.3	4.3	5.0	7.5	4.5	3.9	2.9	2.0	1.1	561	
第11週	20.3	31.7	11.2	3.7	6.1	8.8	4.3	4.8	3.7	3.5	1.9	375	

**インフルエンザ定点**  
 インフルエンザ定点は、内科定点と小児科定点を合わせたもので、県全体で93定点です。  
 宮城県:51定点  
 仙台市:42定点  
 合計:93定点

#### 定点把握の対象となる5類感染症(全国 2013年第9週) (国立感染症研究所感染症情報センターホームページより抜粋)

**インフルエンザ**: 定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている。都道府県別では愛知県(27.21)、高知県(25.21)、広島県(24.92)、鹿児島県(23.82)、福井県(23.16)、徳島県(21.79)が多い。**RSウイルス感染症**: 報告数は1,184例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約75%を占めている。**咽頭結膜熱**: 報告数は増加した。宮崎県(0.92)、佐賀県(0.82)、福岡県(0.70)が多い。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**: 報告数は2週連続で増加した。石川県(6.72)、鳥取県(6.47)、富山県(5.83)が多い。**感染性胃腸炎**: 報告数は2週連続で増加した。熊本県(16.80)、宮崎県(16.17)、福井県(15.32)が多い。**水痘**: 報告数は減少した。宮崎県(3.47)、沖縄県(2.97)、鹿児島県(2.33)が多い。**手足口病**: 報告数は減少した。福岡県(1.37)、石川県(1.00)、島根県(0.91)が多い。**伝染性紅斑**: 報告数は3週連続で増加した。岩手県(0.33)、富山県(0.31)、宮城県(0.22)が多い。百日咳: 報告数は減少した。新潟県(0.05)が多い。ヘルパンギーナ: 報告数は2週連続で増加した。長崎県(0.34)、佐賀県(0.23)、宮崎県(0.17)が多い。**流行性耳下腺炎**: 報告数は減少した。福井県(1.27)、山形県(0.97)、岩手県(0.83)が多い。**マイコプラズマ肺炎**: 報告数は2週連続で増加した。宮城県(2.42)、青森県(1.50)、石川県(1.20)、岐阜県(1.20)が多い。